

牟呂小学校の ESD 活動

<活動の概要>

本校では、「生き方教育」を研究テーマとし、ESDと生き方教育（キャリア教育）の育成とを関連付けながら基礎的・汎用的能力の育成を目標とした。具体的には、①地域と関わる活動、②地域に学び、自ら考える活動を行った。

・活動の実際

① 地域と関わる活動

本校では、毎年野菜博士杉浦さんの指導で、2年生が野菜作りを行っている。

杉浦さんの指導で育てた野菜は、とても大きくなり、子どもたちはその成長の様子をきらきらした目で観察している。収穫の時には笑顔が見られ、がんばって育てた結果として大きな喜びが得られることを学んだ。



畝づくりの様子

② 地域に学び、自ら考える活動

5年生の社会科では、地域の産業である養鰻業、「豊橋うなぎ」を取り上げて水産業の学習した。養鰻場や工場の見学、養鰻に携わる人々への取材を通して、関係者のかたがたの工夫や思いを知り、豊橋うなぎを守るために自分たちにできることを考えることができた。

ほかに4年生の社会科で豊橋筆、総合的な学習の時間で三ツ山公園と三ツ山古墳など、地域の教材を取り上げて、地元へ愛着をもち、自分たちがどうしていかなければならないかを考える学習を進めている。



養鰻業の社長の話を聞く



遺跡発掘現場の見学